当院にて脳卒中・脳神経外科・循環器病関連の治療を受けられた

患者さん・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申出による不利益は一切ありません。
ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】
2021年4月から2022年3月までに脳卒中や脳神経外科関連の疾患で入院し、追跡期間内に退院となった方
【研究課題名】
レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査
【研究責任者】
国立循環器病研究センター　病院長　飯原　弘二
【研究の目的】
今回の研究では、救急搬送を含む入院から退院までの一貫した脳卒中および脳神経外科及び共通のリスクを有する循環器病（急性心筋梗塞、急性心不全、大動脈解離など）治療に関する大規模データベースを構築し、その実用性、妥当性の検証を行うことを目的とします。
【利用するカルテ情報・観察項目】
生年月日
性別
自宅郵便番号
発症年月日
入院年月日
入院経路：救急車による搬送、他院よりの紹介
入院前modified Rankin Scale(mRS)スコア
画像診断、検査〔MRI、MRA、CT、脳血管造影、頚動脈超音波検査〕
DPCに反映されている基礎疾患（高血圧、糖尿病、脂質異常症、他臓器の腫瘍など）および合併症、該当疾患に対する治療内容
リハビリテーションの有無

退院年月日
退院先
退院時DPCコード
退院時ICDコード
脳卒中、循環器病の症例
腫瘍症例
　脳腫瘍手術および後療法（放射線療法、化学療法）
　原発巣および原発巣に対する治療内容

【外部機関への研究データの提供】
上記の診療情報を、次の研究機関と共有して、共同で研究を進めます。
取得された診療情報を業務委託先である健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）で集積し、必要な情報を抽出した解析用データセットを作成し、研究責任者および分担研究者に配布いたします。

①　データ解析のため、データベースにアクセスする担当者および所属
有村公一、西村中、下川能史、連乃駿 九州大学 脳神経外科
黒木亮太 福岡徳洲会病院 脳神経外科
黒木愛 福岡市立こども病院 脳神経外科
嘉田晃子 国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター
賀耒泰之 熊本大学病院 脳神経外科
丸山大輔 京都府立医科大学 脳神経外科
松重俊憲 広島市立安佐市民病院 脳神経外科
佐野徳隆 福井赤十字病院 脳神経外科
高田茂樹 Department of Fundamental Neurobiology, Krembil Research Institute, University Health Network, Canada
板谷智也 金沢大学 医薬保健研究域 保健学系
平和也 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻予防看護分野
田中晴佳 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻

②　業務委託
健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）代表取締役社長山口治紀

【研究期間】
病院長承認日より2026年3月31日まで

【個人情報の取り扱い】
お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。
本研究で得られた臨床情報およびそのデータの収集方法を将来、脳卒中や循環器疾患の研究のために二次利用する場合や、研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。同意取得の手続きとしては、オプトアウトの機会を設ける場合などがあります。オプトアウト文書は国立循環器病研究センター公式サイト（http://www.ncvc.go.jp/）の『実施中の臨床研究』のページに公開いたします。

【問合せ先】　国立循環器病研究センター　予防医学・疫学情報部　部長　西村邦宏
TEL　06-6170-1070(代表)

【ホームページ】　https://j-aspect.jp

【当院責任者】市立室蘭総合病院　大山浩史（脳神経外科）

【当院連絡先】市立室蘭総合病院
〒051-8512 北海道室蘭市山手町 3 丁目 8-1
TEL　0143-25-3111(代表)